



## 昭和53年度大型資料購入一覧案内

下記のリストは、昨年度の文部省からの特別配分予算による28大学で購入された全国共同利用を目的とした大型資料類45点である。

ご利用して下さいませようお知らせいたします。

大学名	図書資料名
北海道	ボリス・スヴァーリン・コレクション ・18世紀ロシア研究叢書 ・英・独・仏語によるソ連・東欧研究コレクション
小樽商科	フランス革命期刊行文書および研究書コレクション
引前	経済学古典コレクション
東北	ハンサード英国議会討論報告 ・米国政府刊行物・議会議事録
福島	19-20世紀ロシア・ソビエト研究
筑波	心理学、精神病学書コレクション
埼玉	ドイツ帝国統計書
千葉	ドイツ議会議事録ならびに議会資料
東京	マザラン誌コレクション ・アラブ文化・アラブ学研究コレクション ・オーストラリア総合法令集・判例集体系(連邦・各州) ・インドネシア関係文献マイクロフィッシュ
東京外語	アラビア現代史料 ・ブラジルコレクション
東京学芸	ドイツ教育学集書
東京芸術	音楽学学位論文集
東京商船	「キャラバンマリタイムブックス」コレクション
東京水産	チャレンジャー号探検記 一 橋・フランス経済学コレクション 金 沢・フランス法律判例コレクション
名古屋	フランス、官報及び議事録 ・ハンサード英国両院本会議録 ・インド立法関係史料集
愛知教育	コロンビア大学教育学叢書
京都	アイルランド大学出版局英国議会資料シリーズ ・フランス国民議会議事録 ・ドイツ帝国議会議事録 ・国立中央図書館善本漢籍 ・イタリア史誌

大 阪・アメリカ政府所蔵日本国政文書, 外務省,  
内務省, 法務省  
・中国方志叢書  
神 戸・ロシア・ソ連で出版された日本関係文献  
・合衆国議会公聴会記録  
岡 山・ドイツ帝国統計書  
広 島・ハンサード英国議会討論報告  
・戦争と平和に関する文献目録

香 川・ニューヨーク証券取引所上場会社年次営業  
報告書  
福岡教育・英国教育史研究資料  
九 州・故シャルル・ペラ教授旧蔵書  
・ドイツ連邦議会「戦後分」議事録  
九州芸術・ロイド・モーガン教授建築学関係コレクション  
工 科 ョ ン  
熊 本・英国議会報告書 1801年—1899年

## 工学部図書室の開室

附属図書館では工学部の新キャンパスへの移転にともない、教官、学生の教育研究に十分対応できるようかねてより準備をすすめていたがこの程工学部棟内517号室(97㎡)に図書室を開設,10月22日(月)からサービスを開始した。

開閉時間は月～金, 08:30～17:00まで, (土曜日は12:30まで)

資料は工学関係図書約4,900冊(バックナンバーを含む), 新着雑誌202種が開架され, 資料の利用を待っている。

また貸出冊数は2冊10日間(雑誌類, 参考図書等は除く)で従来通りである。

### 農学部図書室4月2日(月)開室

農学部は去った4月2日より新キャンパスで講義を始め, 諸業務が行われているが附属図書館では図書室も同時に開設, サービスを行って今日に至っている。資料は農学関係図書約4,200冊(バックナンバーを含む), 新着雑誌242種が排架され, 利用されている。

開閉時間, 貸出等については工学部図書室と同様である。

## 文部省配当共同利用外国雑誌(自然科学系)追加リスト

昭和52年度から引き続いて文部省配当予算により, 27種を購入しておりましたが, 今年度は300万円の配当があり, 従来より140万円の増額になったので次の通り30種を追加購入することになりました。

- |   |   |
|---|---|
| 1. American J. of Science(A)                    | 14. International J. of Solids and Structures (E) |
| 2. Animal Behaviour (E)                         | 15. J. of Chemical Ecology (A)                    |
| 3. Chemical Geology (H)                         | 16. J. of Crystel Growth (H)                      |
| 4. Chemische Berichte (G)                       | 17. J. of Food Process Engineering (A)            |
| 5. Clays and Clay Minerals (A)                  | 18. J. of Physiology (E)                          |
| 6. Coastal Engineering (E)                      | 19. J. of Texture Studies (A)                     |
| 7. Deutsche Hydrographische Zeitschrift (G)     | 20. Lancet (E)                                    |
| 8. European J. of Biochemistry (G)              | 21. Lithos (N)                                    |
| 9. Food Service Marketing (A)                   | 22. Materials Performance (A)                     |
| 10. Geophysics (A)                              | 23. Materiex et Constructions (F)                 |
| 11. Heating, Piping and Air Conditioning(A)     | 24. Mathematical Biosciences (A)                  |
| 12. Heating and Ventilating Engineer (E)        | 25. Naturwissenschaften (G)                       |
| 13. International J. of Man-Machine Studies (E) | 26. Proc. of Royal Society of London,             |

## 昭和54年度九州地区国立学校等係長研修に参加して

10月の北九州はさすがに朝晩の空気も気持よく、私ども南国の人間にはしのぎよいはだざわりであった。

「玄海の家」一福岡県立少年自然の家一は、冬はかの荒波で有名な玄海灘に面した宗像郡玄海町神湊の弓なりのさつき松原の近くの海に近い松林にあり、最近の著しい都市化・工業化の進展を思う時にすばらしい自然環境の場所に位置していた。またこの周辺は玄海国立公園で、美しい白砂と松原が続いており、玄海灘には北は地の島から大島、勝島と連なり景勝の地でも有名である。

研修は2日から5日までの3泊4日間で、北は北九州市から南は沖縄までの国立の大学、工専、青年の家、及び少年自然の家等の72人の各係長の参加をえて「玄海の家」で行われた。

研修の内容は次のとおりであった。

第1日目：①リーダーシップについて、②中間管理者のあり方について。

第2日目：①大学行政上の諸問題について、②人事管理上の諸問題について、③職場における新しい人間関係、④壮年期における健康体力づくり。

第3日目：①火野葦平の人と文学、②野外活動。

最終日：日本人文化における人間関係について。

等の研修が行われたが、その間に上記テーマに関連した係長職としての対処策や、人間関係についての各班（受講者72人を3班にわけ、それぞれに司会者、記録、観察者、助言者等で構成）ごとのゼミナールがひらかれ、最終日に全体討議がもたれた。また夜のプログラムは最初の晩が懇親会、次の晩が各室（10人ずつの7班に分宿した）対抗の体力づくりのバレーボール大会が催され、最後の晩が各室別の自由懇談で楽しいひとときを過ごした。

研修のおもなものについて述べると、

第1に財政危機による人減らしのことであった。御承知のように総定員法（国家公務員50万6千人）による定員削減については第1次の昭和42年に始まり、第4次までに相当数の職員が減らされたそうである。

財政破綻の背景には今日国家財政の約40%が国債の発行にたよっているといわれ、その額は約15兆億円にもなり、その中身は道路や、建物等財産として残る建設国債が約7兆億、米の購入等消費に使われる特例国債が残り8兆億に達するという。

高令者社会にともなう定年制の導入及び年金の引き上げ等も論議されている。現在国の財政は赤字によって殆んどがまかなわれているとのことであり、このようなきびしい状況下において今後徹底した集約化及び省力化等業務の再検討をはからなければならないだろう。

次にリーダーシップについて。

今日の社会は複雑で多様化の社会であるといわれているがこのような時代にあっては何人といえども集団（組織）の1員からのがれることはできない。

人間はこの世に生をうけると同時に家族集団にはいり、学校集団、職場集団と移行していくがそのほかに政治集団、宗教集団等にもいやおうなしに組み込まれるようになる。

集団（グループ）には色々な特性があるが大きな柱は相互に共通するもので依存しあっていることではないかと思う。これらの集団はリードする者と、される者とにわけられるがリーダーシップを発揮す

るにはリーダーの指導性（能力、性格そのほか等）を備えていることは勿論のこと、そのグループの特性をよくはあくし、すべての構成員がリーダーのつもり（全員リーダー説）で業務を遂行していくことが重要であると強調された。また一方ではリーダーと構成員との間に心理的距離をおく必要があることもつけ加えられた。

最後に中間管理者のあり方について。

実は今度の係長研修の宿題は「係長の心構え」ということについてだったが中間管理者はピラミッドにたとえるとトップとボトムの中間に位置し、課長から係長クラスまでのことになる。

係長は上司である課長を補佐しながら部下である係員の指導監督にあたらねばならないことはいうまでもない。中間管理者は単に上意下達、下意上達だけではなく主体性を持ち、部下の特性を見きわめたいうでその人の能力をひきだし適材適所であたらなければならない。また中間管理者は日常業務を通じて代行者の育成をはかり、権限の委譲分化も進めるべきである。

公務と私生活とは一線を画するのは勿論のことだが必要に応じて生活指導への配慮も行い、不祥事を未然に防ぐよう気をつけなければならない。それには部下との日常の接触が最も重要であり、絶えずコミュニケーションが必要である。

以上堅苦しい講演の外に「火野葦平の人と文学」や、「日本人文化における人間関係について」は前にしたとおりだが前者についてはおもな作品の紹介とともに自殺前の心理状態のエピソードが話された。また後者については日本人の二重構造（たてまえと本音論）の問題を、講師のアメリカ滞在中のカルチャーショックをうけた体験をまじえながら例をあげて話が進められたが我々の日常生活をふりかえってみていちいちうなづくことばかりであった。

今度の研修の収護は、一つめに九州地区国立学校等の係長と知り合いになり顔つなぎができたこと、二つめに相互の問題について情報交換ができたこと、三つめには上下と横のコミュニケーションがいかに重要であるかを再確認したことであった。

最後になったが文部省を始め、当番校の福岡教育大学の関係者の皆さん並びに講師の諸先生方に対し厚くお礼を申しあげるとともに今後は係長研修だけではなく、係員による担当者会議の輪を広げてもらいたいことと、これらの必要経費を文部省にお願いしたいことである。（閲覧係長 新井裕丈）

## コンテンツ・サービスの再開について

図書館は教官に対する文献情報サービスの一環として、1967年6月で中止になっていましたコンテンツ・サービスを再開することになりました。雑誌係で再開について検討し、去った6月19日の図書館運営委員会の議を経て9月1日以後の受入雑誌から次の条件で、サービスをすることになりましたので利用なさる方は所定の申込書により雑誌係に申込んで下さい。

1. 週1回図書館で受入れた雑誌中希望する雑誌の目次を複写し配付する。
2. 各教官ごとに年間配付した枚数を集計、金額計算し、翌会計年度初めに学部宛予算移し替え要求する。（受益者負担1枚15円）
3. 教官の退職、転任等により予算移し替え不能になった場合は、学科で負担するものとする。

コンテンツ・サービスの10月23日までの利用状況は洋が雑誌数が305種、利用者数は48人でその件数は415件である。和は雑誌数が74種、利用者数は23人、その件数は78件である。

## 昭和52・53学年度学生館外貸出（一般図書）利用調査

今回も前年同様2ケ年間の学生館外貸出状況を調査してみた。調査の対象は前回同様学部学生（5ケ年以上在籍した者は除く）で、院生を始め、研究生、聴講生及び特別専攻科生等は除外した。

A) 学部別年次別利用状況

(単位 = 人・冊)

学 年 度	学 部	1						2						3						4						合 計											
		在籍者			利用者			在籍者			利用者			在籍者			利用者			在籍者			利用者			在籍者			利用者			在籍者			利用者		
		利用者	冊数	非利用者	利用者	冊数	非利用者	在籍者	利用者	冊数	非利用者	在籍者	利用者	冊数	非利用者	在籍者	利用者	冊数	非利用者	在籍者	利用者	冊数	非利用者	在籍者	利用者	冊数	非利用者	在籍者	利用者	冊数	非利用者						
昭和52学年度	法文	284	234	2,207	50	309	238	2708	71	297	236	2,926	61	305	246	3,017	59	(100)	(80)	10,858	(20)	1,195	954	(100)	(80)	10,858	(20)	1,195	954								
	教育	197	160	1,436	37	246	191	2,453	55	249	208	2,594	41	225	200	2,500	25	(100)	(83)	8,983	(17)	917	759	(100)	(83)	8,983	(17)	917	759								
	理工	260	205	2,350	55	302	208	2,499	94	292	234	4,071	58	256	193	2,247	63	(100)	(76)	11,167	(24)	1,110	840	(100)	(76)	11,167	(24)	1,110	840								
	保健	66	58	1,058	8	62	52	1,007	10	60	46	295	14	63	33	130	30	(100)	(75)	2,490	(25)	251	189	(100)	(75)	2,490	(25)	251	189								
	農学	131	96	776	35	145	86	757	59	127	95	943	32	124	86	416	38	(100)	(69)	2,892	(31)	527	363	(100)	(69)	2,892	(31)	527	363								
	小計	938	753	7,827	185	1,064	775	9,424	289	1,025	819	10,829	206	973	758	8,310	215	(100)	(78)	36,390	(22)	4,000	3,105	(100)	(78)	36,390	(22)	4,000	3,105								
昭和53学年度	法文	304	256	2,324	48	325	240	2,538	85	310	237	2,881	73	301	249	2,702	52	(100)	(79)	10,445	(21)	1,240	982	(100)	(79)	10,445	(21)	1,240	982								
	教育	226	196	2,009	30	198	174	1,716	24	245	188	2,841	57	244	171	2,172	73	(100)	(80)	8,738	(20)	913	729	(100)	(80)	8,738	(20)	913	729								
	理工	312	249	2,615	67	261	216	2,929	45	314	222	3,564	92	280	217	2,142	63	(100)	(77)	11,250	(23)	1,167	904	(100)	(77)	11,250	(23)	1,167	904								
	保健	63	58	1,261	5	66	59	746	7	64	40	331	24	59	42	203	17	(100)	(79)	2,541	(21)	252	199	(100)	(79)	2,541	(21)	252	199								
	農学	116	97	935	19	132	87	701	45	146	98	1,028	48	127	79	533	48	(100)	(69)	3,197	(31)	521	361	(100)	(69)	3,197	(31)	521	361								
	小計	1,021	856	9,144	169	982	776	8,630	206	1,079	785	10,645	294	1,011	758	7,752	253	(100)	(78)	36,171	(22)	4,093	3,175	(100)	(78)	36,171	(22)	4,093	3,175								
合 計	1,959	1,609	16,971	354	2,046	1,551	18,054	495	2,104	1,604	21,474	500	1,984	1,516	16,062	468	(100)	(78)	72,561	(22)	8,093	6,280	(100)	(78)	72,561	(22)	8,093	6,280									

註：( ) 内はパーセントを表わす。

A) 表では在籍者数に対する貸出者数と、非貸出者数の割合をだしてみた。学部によって差異はあるが平均すると両年度とも78%の学生が館外貸出をしており、昭和52年度はその前の年度にくらべ4%の貸出者増、冊数にして1,500冊の増加を示している。しかし昭和53年度は52年度より219冊、0.6%の貸出減となった。

B) 学部別利用冊数別分布状況

(単位 = 人)

学 年 度	学部	冊数						計	休・退 学者	在籍者	備 考
		0	1～5	6～10	11～15	16～20	21～				
52	法 文	(20) 241	(29) 348	(19) 219	(11) 134	( 8 ) 97	(13) 156	(80) 954	(18)	(100) 1,195	
	教 育	(17) 158	(26) 241	(18) 165	(14) 126	(11) 98	(14) 129	(83) 759	(24)	(100) 917	
	理 工	(24) 270	(26) 282	(17) 186	(10) 109	( 6 ) 71	(17) 192	(76) 840	(38)	(100) 1,110	
	保 健	(25) 62	(27) 69	(14) 36	( 9 ) 23	( 8 ) 19	(17) 42	(75) 189	( 2 )	(100) 251	
	農 学	(31) 164	(33) 176	(19) 97	( 8 ) 40	( 4 ) 22	( 5 ) 28	(69) 363	( 9 )	(100) 527	
	小 計	(22) 895	(28) 1,116	(17) 703	(11) 432	( 8 ) 307	(14) 547	(78) 3,105	(91)	(100) 4,000	
53	法 文	(21) 258	(29) 361	(20) 252	(13) 157	( 7 ) 86	(10) 126	(79) 982	(53)	(100) 1,240	
	教 育	(17) 157	(28) 257	(21) 195	(12) 107	( 8 ) 71	(14) 126	(83) 756	(53)	(100) 913	
	理 工	(23) 267	(27) 313	(19) 220	(16) 117	( 7 ) 82	(14) 172	(77) 904	(85)	(100) 1,171	
	保 健	(21) 53	(26) 66	(16) 40	(13) 33	( 9 ) 22	(15) 38	(79) 199	(10)	(100) 252	
	農 学	(31) 161	(32) 166	(18) 94	( 9 ) 48	( 4 ) 22	( 6 ) 30	(69) 360	(23)	(100) 521	
	小 計	(22) 896	(28) 1,163	(20) 801	(11) 462	( 7 ) 283	(12) 492	(78) 3,201	(224)	(100) 4,097	
合 計		(22) 1,791	(28) 2,279	(19) 1,504	(11) 894	( 7 ) 590	(13) 1,039	(78) 6,306	(315)	(100) 8,097	

註：( )内はパーセント、但し休・退学者欄は人員。

この表は、学部別利用冊数別分布を表わしており、昭和52・53年度を平均すると1冊も館外利用しなかった学生が全体の22%もいる。しかしこれは昭和51年度よりは減少している。ちなみに同年度は26%であった。1～5冊が28%、ついで6～10冊が19%、11～15冊が11%、16～20冊7%、21冊以上13%の順となっている。またこの順序は前年度と殆ど同じ傾向を示しており、こゝ2・3年は横ばい状態にある。

C) 年次別利用冊数別分布状況

(単位 = 人)

学 年 度	冊 数 年 次	0	1～5	6～10	11～15	16～20	21～	計	休・退 学	在籍者	備 考
		52	1	(20) 185	(32) 301	(19) 178	(11) 108	(7) 66	(11) 100	(80) 753	(33)
2	(27) 289		(24) 258	(18) 194	(9) 97	(8) 81	(14) 145	(73) 775	(26)	(100) 1,064	
3	(20) 206		(26) 263	(16) 167	(11) 116	(9) 91	(18) 182	(80) 819	(19)	(100) 1,025	
4	(22) 215		(30) 294	(17) 164	(12) 111	(7) 69	(12) 120	(78) 758	(13)	(100) 973	
小 計	(22) 895		(28) 1,116	(17) 703	(11) 432	(8) 307	(14) 547	(78) 3,105	(91)	(100) 4,000	
53	1	(17) 169	(34) 347	(21) 220	(11) 108	(5) 55	(12) 126	(83) 856	(33)	(100) 1,025	
	2	(21) 206	(28) 279	(20) 194	(13) 129	(7) 71	(11) 103	(79) 776	(60)	(100) 982	
	3	(27) 294	(20) 214	(16) 177	(12) 129	(9) 95	(16) 170	(73) 785	(60)	(100) 1,079	
	4	(22) 227	(32) 323	(21) 210	(10) 96	(6) 62	(9) 93	(78) 784	(71)	(100) 1,011	
	小 計	(22) 896	(28) 1,163	(20) 801	(11) 462	(7) 283	(12) 492	(78) 3,201	(224)	(100) 4,097	
合 計		(22)	(28)	(19)	(11)	(7)	(13)	(78)		(100)	
		1,791	2,279	1,504	894	590	1,039	6,306	(315)	8,097	

註：( )内はパーセント、但し休・退学者欄は人員。

C) 表では年次別利用冊数別分布をだしてみた。前回同様両年度ともそれ程の差はなく、殆ど同じ比率を示している。

利用冊数の分布をみると両年度とも年間1～10冊以内が最も多く、それぞれ45%、48%と全体の半分近くを示していることである。

D) 学部別年度別非利用者推移

(単位 = %)

学部	学 年 度	49	50	51	52	53	平 均	備 考
法 文		18	21	(277) 23	(241) 20	(258) 21	(259) 21	
教 育		13	18	(186) 19	(158) 17	(157) 17	(167) 17	
理 工		18	24	(340) 30	(270) 24	(267) 23	(292) 24	
保 健		25	28	(67) 26	(62) 25	(53) 21	(61) 25	
農 学		19	33	(190) 35	(164) 31	(161) 31	(172) 30	
平 均		19	25	(212) 27	(179) 23	(179) 23	(190) 23	

註：非利用者とは年間1冊も館外貸出しなかった者をいう。また( )内は人員。

D) 表は昭和49学年度以降の各学部別非利用者推移である。表をみてわかるように51年度をピークに現在は横ばい状態にある。また学部別では毎年のことながら教育の非利用者が最も少なく、農学が最高の30%を示している。

E) 学部別年度別最多利用者推移

(単位=%)

学 部	49	50	51	52	53	平 均	備 考
法 文	10	11	(148) 12	(156) 13	(126) 10	(143) 11	
教 育	18	13	(136) 14	(129) 14	(126) 14	(130) 15	
理 工	13	10	(147) 13	(192) 17	(172) 14	(170) 13	
保 健	7	11	(39) 15	(42) 17	(38) 15	(40) 13	
農 学	10	4	(19) 4	(28) 5	(30) 6	(26) 6	
平 均	12	10	(98) 12	(109) 14	(98) 12	(102) 12	

註：最多利用者とは便宜上21冊以上館外に貸出した者をいう。また( )内は人員。

この表は年間21冊以上利用した学生の推移である。数字をみてわかるように農学部が最も少なく、教育があいかわらず最も多い。また人数では理工が一番多い。昭和53年度の年間最多利用者は文学科3年生と海洋学科1年生で、ともに86冊であった。また年間50冊以上利用した学生は化学7、教育4、物理、機械、保健がそれぞれ3、文学、社会、生物がそれぞれ2、史学、電気、建設、海洋、農化がそれぞれ1人となっている。

(閲覧係長 新井 裕丈)

## 新着参考図書

- |   |              |  |                |
|---|--------------|--|----------------|
| 近代日本名著解題 岡野他家夫著<br>有明書房 1966              | R 025.1-O45  | 書店出版部 1974   |                |
| 辞書解題辞典 惣郷正明 朝倉治<br>彦編 東京堂出版 1977          | R 027-So28   | 生物学資料集 生物学資料集編集<br>委員会編 東京大学出版会 1978                                       | R 460.88-Se17  |
| 近世著述目録集成 森銑三 中島<br>理寿編著 勉誠社 1978          | R 027.3-Mo45 | 寄生虫卵図鑑 鈴木了司著 菊屋<br>書房 1974   | R 491.9-Su 96  |
| 加越能マイクロ・フィルム資料解<br>説目録 富山県立図書館編 1973      | R 029.2-To79 | 食品科学便覧 食品科学便覧編集<br>委員会編 共立出版 1978  | R 498.55-Sh 96 |
| 長野県人名鑑 信濃毎日新聞社開<br>発局出版部編 信濃毎日新聞社<br>1974 | R 281.52-N16 | 資源エネルギー年鑑 '79 通産資<br>料調査会編 1978  | R 501.6-Sh29   |
| 中国組織別人名簿 1979年版 ラ<br>ジオプレス編 1978          | R 282.03-C62 | 仏和理工学辞典 第3版 日仏理<br>工科会編 白水社 1973   | R 503-N71      |
| 日本名数辞典 朝倉治彦 井門寛<br>森睦彦共編 東京堂出版 1974       | R 315-A85    | 鉱工業指数総覧 昭和50年基準<br>通商産業大臣官房調査統計部編  | R 505.9-Ts91   |
| 中国労働運動史年表 1557-1949<br>木村郁二郎編 1978        | R 366.6-Ki39 | 大蔵省印刷局 1978 昭和52年<br>版   |                |
| 教育史に関する文献目録並に解題<br>改訂版 石川松太郎著 宣文堂         | R 372-176    | 土木・建築技術者のための最新基<br>礎設計, 施工ハンドブック 基<br>礎設計, 施工ハンドブック編集<br>委員会編 建設産業調査会 1977 | R 513-D81      |



大図説 世界の建築 編集主幹： J.J.ノリッジ 日本語版編集制 作：一ツ橋美術センター 小学 館 1977	R 520.8-N96	涌田宏昭編 同文館出版 1974	
実務家のための最新建築構造ハン ドブック 建築構造ハンドブッ ク編集委員会編 建設産業調査 会 1978	R 524-J55	日本美術史年表 源豊宗著 増訂 版 座右宝刊行会 1978	R 702.103-Mi38
鋼構造接合資料集成 日本鋼構造 協会接合小委員会編 技報堂出 版 1977	R 524.6-N77	かな墨場辞典 俳句編 飯島春敬 編 東京堂出版 1977	R 728.07-127
自動化回路技術データ集 杉田稔 著 新技術開発センター 1974	R 531.38-Su46	体育・スポーツ指導実務必携 昭 和53年版 ぎょうせい 1977	R 780-Ta22
原子力ハンドブック 監修：浅田 忠一〔等〕 オーム社 1976	R 533.9-G34	国語学書目解題 赤堀又次郎編著 勉誠社 1976	R 810.31-A28
最新・電子デバイス事典 馬場玄 式著 ラジオ技術社 1976	R 549.033-B12	続故事ことわざ辞典 鈴木棠三編 東京堂出版 1978	R 813.4-Su96
果汁・果実飲料事典 朝倉書店 1978 監修：日本果汁協会	R 588.4-Ka23	中国名言辞典 金岡照光著 東京 堂出版 1977	R 823.4-Ka46
資源用語辞典 黒沢俊一編 東洋 経済新報社 1978	R 602.9-Ku76	比較文学辞典 松田穰編 東京堂 出版 1978	R 901.9-Ma74
会計情報ハンドブック 大山政雄	R 679.036-O95	宋詩鑑賞辞典 前野直彬編 東京 堂出版 1977	R 921.5-Ma27
		シェイクスピア辞典 倉橋健編 東京堂出版 1972	R 930.28-Ku51
		英米文学辞典 鈴木幸夫編 東京 堂出版 1978	R 930.33-Su96

## 新 着 図 書

図書館管理法 文部省編 改訂版 日本図書館協会 1978	013-Mo31	維新書簡集 全日本新聞連盟編 全日本新聞連盟新聞時代社1977	210.6-Z3
図書館小識 日本図書館協会編 日本図書館協会 1978	013-N77	神風連血涙史 石原隼男著 大和 学芸図書 1977	210.624-174
壺裏抄 1-7 古辞書叢刊行 会編 古辞書叢刊行会 1978	031.4-A25	市民革命の構造 増補版 高橋幸 八郎著 御茶の水書房 1976	230.5-Ta33
ニヒリズム 梅原猛編 筑摩書房 1976	113.7-U66	山田顯義伝 日本大学編 日本大 学 1963	289.1-Y19
太ッ腹をつくる本 櫻木健吉著 ぱるす出版 1977	149.5-Sa46	元師公爵 山縣有朋 坂本箕山著 至誠堂 1922	289.1-Y22
薬師寺 福山敏男 久野健共著 東京大学出版会 1972	185.165-F85	ガンヂーは叫ぶ M.K.ガンヂー著 福永渙訳 アルス 1930	289.2-G19
妙法院史料 1-3 妙法院史研 究会編 吉川弘文館 1976	210.08-My	シーボルト「日本」の研究と解説 講談社 1977	291.099-Sh19
明治内乱鎮撫記 重松一義著 プ レス東京 1973	210.6-Sh28	武蔵野の四季 豪華風景写真集 解説：山本健吉 荒正人 若杉	291.36-Mu82

慧 毎日新聞社 1975		丸山徹訳 東洋経済新報社 1977	
政治学入門 カールJ.フリード リヒ著 安世舟〔ほか〕訳 学陽 書房 1977	311-F 47	明治前期財政経済史料集成 第1 —5巻 大内兵衛 土屋喬雄共 編 原書房 1978—1979	332.105-Me25
中津自由民権運動史 岩田英一郎 著 1972	312.1-197	明治南進史稿 入江寅次著 井田 書店 1943	334.42-164
政治権力の史的分析 吉岡昭彦編 著 御茶の水書房 1975	312.3-Y 92	人事管理論の基礎 木元進一郎著 泉文堂 1977	335.95-Ki 37
桂公功罪史論 高橋鉄太郎著 フースヒー社 1914	312.8-Ta 33	英国社会における伝統と変化 上 下 小川晃一著 御茶の水書房 1973	361.4-O24
国家学 ヘルマン・ヘラー著 安 世舟訳 未来社 1971	313.1-H 51	社会心理学原論 パルイギン著 千葉良雄〔ほか〕訳 明治図書出 版 1977	361.5-P25
日本近世法の研究 石尾芳久著 木鐸社 1975	322.15-I 81	ヨーロッパの社会保障法 解説・ 法文 健康保険組合連合会編 海外社会保障法制研究会訳 東 洋経済新報社 1977	364.3-Ke 45
憲法講義 上, 下巻 改訂版 小 林直樹著 東京大学出版会 1978	323-Ko 12	現代労働問題の諸断面 大阪市立 大学経済研究所編 大阪市立大 学経済研究所 1976	366.021-O73
日本憲政史大綱 上, 下巻 尾佐 竹 猛著 宗高書房 1978	323.2-O74	労働法論 浅井清信著 有斐閣 1963	366.1-A 83
基礎憲法 尾吹善人著 東京法経 学院出版部 1978	323.4-O 14	もっと労使は話し合いを 峯村光郎 著 有信堂 1967	366.5-Mi 42
司法権の限界 田中二郎著 弘文 堂 1976	327-Ta 84	最近の生活時間と余暇 藤本武編 著 労働科学研究所 1974	366.9-F 62
近藤完爾民事訴訟論考 第1—3 巻 近藤完爾著 判例タイムズ 社 1978	327.2-Ko 73	マルクス主義教育学の構想 ハイ ンツ・カルラス著 田中昭徳訳 明治図書 1975 5版	371-Ka 68
過失の推認 中野貞一郎著 弘文 堂 1978	327.2-N 39	教育学原論 エフ・エフ・コロリ ヨフ ヴェ・イエ・グムルマン 監修 ソビエト教育学研究会訳 明治図書 1975	371-Ko 79
不動産執行法の研究 竹下守夫著 有斐閣 1977	327.9-Ta 65	資料ソビエト教育学 柴田義松 川野辺敏編 新読書社 1976	371-Sh 18
わが国裁判所の国際法判例 祖川 武夫 小田滋編著 有斐閣 1978	329-So 27	民主主義と教育 デューイ著 玉 川大学出版部 1976	371.1-D67
日本の経済予測 森一夫著 東洋 経済新報社 1976	331.19-Mo 45	教育学と心理学 ピアジェ著 竹 内良知 吉田和夫訳 明治図書 出版 1975	371.4-P 58
計量経済学序説 R. J. ウォナコット T. H. ウォナコット共著 国府田 恒夫 田中一盛共訳 培風館 1977	331.19-W 85		
ケインズ全集 第1—3巻 J. M. ケインズ著 東洋経済新報社 1977	331.39-Ke 67		
価値の理論 ジェラルド・ドブリュー著	331.52-D 52		

児童における性格の起源 ヘンリー・ワロン著 久保田正人訳 明治図書 1976	371.45-W36	土方邦夫著 共立出版 1976—1977	
子どもの思考の起源 上, 中, 下 ヘンリー・ワロン著 明治図書 1971—1977	371.45-W36	現代生物学図説 荒木忠雄〔ほか〕著 培風館 1978	460-A64
学童の成長と発達 ルネ・ザゾ著 久保田正人 塚野州一訳 明治図書出版 1974	371.45-Z1	生物学 梅谷陽二著 共立出版 1977	460-U73
現代ドイツの教育 天野正治著 学事出版 1978	372.34-A43	集団の生物学入門 E. O. ウィルソン W. H. ボサート共著 巖俊一 石和貞男共訳 培風館 1977	460-W75
ドイツ教育史 E. シュプランガー著 長尾十三三監訳 明治図書 1977	372.34-Sp7	生物の実験法 石田寿老 佐藤重平共編 裳華房 1978 17版	461-172
学校経営の革新 ロバート・G. オーエンズ, カール・R. シュタインホフ著 岸本幸次郎監訳 明治図書出版 1977	374-O93	水産無背椎動物学 椎野秀雄著 培風館 1977	483-Sh32
授業の分析 上, 下 エリ・ヴェ・ザンコフ著 矢川徳光訳 明治図書 1974	375-Z1	蛙学 市川衛著 裳華房 1978 第8版	487.88-I14
教師のための算数 ダトン ベトリ アダムス共著 佐藤俊太郎訳 明治図書出版 1974	375.4-D99	近代医学の史的基盤 上, 下 川喜田愛郎著 岩波書店 1977	490.2-Ka94
幼児教育の思想 金沢勝夫 下山田裕彦著 川島書店 1974	376.1-Ka48	医学と法律の間 松倉豊治著 判例タイムズ社 1977	498.9-Ma79
東京大学の百年 1877—1977「東京大学の百年」編集委員会編 東京大学出版会 1977	377.21-To46	応用力学演習問題解析法 西村敏雄著 理工図書 1977	501.3-N84
祭りの情念 三隅治雄著 三一書房 1977	385.2-Mi55	基礎工学におけるマトリックス有限要素法 O. C. ツィエンキーヴィッツ著 古識雅夫 山田嘉昭監訳 培風館 1978 第5刷	501.34-Z4
現代文化人類学のエッセンス 蒲生正男編 べりかん社 1978	389-G18	X線材料強度学 基礎編 実験法編 日本材料学会編 養覧堂 1977	501.5-N77
民族学研究 1—7 日本民族学会編 国書刊行会 1977—1978	389.05-Mi47	土木計画学講習会テキスト 第11回 土木学会土木計画学研究委員会編 土木学界 1978	510.7-D81
数理統計学 1.2 E. クライツィグ著 近藤次郎 出居茂共訳 培風館 1976—1977	418.8-Kr4	地盤の力学 吉見吉昭 橋場友則著 彰国社 1976	511.3-Y91
理工系のための統計的推論 多賀保志著 山海堂 1978	418.8-Ta17	最近の基礎工法 総合土木研究所編 総合土木研究所 1974 執筆: 鈴木俊男〔ほか〕	513.4-So28
流れの熱の工学 1.2 森康夫	423.8-Mo45	廃棄物の処理, 再利用 廃棄物の処理, 再利用編集委員会編 産業技術調査会 1977	519.5-H15
		手づくりの遊び場 ポール, ホーガン著 古谷誠治 奥貫隆訳	519.85-H81

鹿島出版会 1977		卷 宮原守男著 学陽書房 19	
第一機械時代の理論とデザイン	520.17-B18	73-1974	
レイナー・バンナム著 石原達		T. E. ヒューム「思索ノート」研	701.2-Ta 55
二 増成隆士訳 鹿島出版会		究 高田美一著 北沢図書 1974	
1976		国宝, 原色版 1-12, 付録毎	709.2-Ko 47
二十世紀の建築家たち 1.2 佐	520.28-Sa75	日新聞社 1976	
佐木宏著 相模書房 1973-1976		透視画法の眼 横山正著 相模書	725.7-Y79
人間・建築・環境六書 1-6	520.8-N76	房 1977	
人間・建築・環境六書編集委員		演奏家の演奏論 畑中良輔著 白	761.9-H42
会編 彰国社 1975		水社 1975	
菊竹清訓 作品と方法 1956-1970	523.9-Ki 29	ルネサンスとバロックの音楽 F.	762-B59
菊竹清訓 川添登共編 美術出		ブルーメ著 和田旦 佐藤巖共	
版社 1973		訳 白水社 1976	
わかりやすい鉄筋コンクリート構	524.7-F67	遠い声遠い響 大久保喬樹著 白	762.3-O54
造の設計 藤田幹 鈴木敏彦共		水社 1978	
著 理工図書 1976		シューベルト-音楽的肖像- ア	762.4-E39
オンライン端末装置 西岡英也著	535.5-N86	ルフレート・アインシュタイン	
産業図書 1970		著 浅井真男訳 白水社 1978	
コミュニケーションの数学的理論	547.1-Sh 12	能と狂言 金井清光著 明治書院	773-Ka 44
C. E. シャノン W.ウィーヴァー		1977	
共著 長谷川淳, 井上光洋訳		現代社会体育論 菅原禮 望月健	781-Su22
明治図書 1977		一 桑野豊編著 不味堂出版	
甘蔗糖製造法 山根嶽雄著 光琳	588.1-Y 36	1977	
書院 1963		平安女流文学の文章の研究 根来	810.23-N62
早縫い-基本編- 鈴木滝三著	593-Su 96	司著 笠間書院 1976	
源流社 1977		文章構成法 森岡健二著 至文堂	816-Mo 62
土地法の基礎 稲本洋之助 真砂	611.2-I53	1978	
泰輔編 青林書院新社 1978		英語発達史 バーナード・グルーム	830.2-G87
農地改革資料集成 第1巻-第9	611.23-N91	著 岡本庄三郎訳 綜芸舎 1978	
巻 農地改革資料編纂委員会編		フランス語文法機能探究 ジャン	855-P42
農政調査会 1974-1978		B. ペレ著 人文社 1977	
土壤物理性測定法 土壤物理性測	613.52-D83	平安朝文学の諸問題 平安朝文学	910.23-H51
定法委員会編 養賢堂 1978		研究会編 笠間書院 1977	
4版		太宰治の精神分析 北垣隆一著	910.28-Ki63
日本農民建築 第1-8輯 石原	614.7-I74	北沢図書出版 1974	
憲治著 南洋堂書店 1972-1973		文芸作品研究法 安良岡康作著	910.7-Y66
塩と民族 時雨音羽著 日本講演	669-Sh 29	笠間書院 1977	
協会 1944		和泉式部日記論攷 森田謙吉著	915.34-Mo 66
社会科学としての会計学 合崎堅	679.01-A26	笠間書院 1977	
二著 中央大学出版部 1966		夢の水国 中国怪奇短編小説 尾	923-O67
交通事故判例体系 第1巻-第5	681.3098-Mi73	上柴舟著 堀書店 1972	

- |   |            |  |           |
|---|------------|--|-----------|
| Annual report of the Librarian of Congress. 1977.   | 016.153-AN | I. Mostofsky. c1978.   |           |
| Bibliographical services throughout the world, 1970-74, by Marcelle Beaudiquez. c1977.                                  | 025 -BE    | Advances in cyclic nucleotide research, vol. 2-8, ed. by Paul Greengard and G. Alan Robison. c1972-c1977.              | 499-AD    |
| L'évolution créatrice, by H. Bergson. cent quarante-deuxième édition. c1969.  | 135.7-BE   | Coastal & deep ocean dredging, by John B. Herbich. c1975.  | 517-HE    |
| Thinking ahead; Unesco and the challenges of today and tomorrow, by Unesco. 1977.                                       | 141.5-UN   | Aquacultural engineering, by Fredrick W. Wheaton. c1977.   | 517-WH    |
| The Economic theory of modern society, by Michio Morishima, tr. by D.W. Anthony. c1976.                                 | 331.39-MO  | Air Pollution; phytotoxicity of acidic gases and its significance in air pollution control, by Robert Guderian. c1977. | 519.55-GU |
| The Bolshevik revolution 1917-1923, vol. 1-3, by Edward H. Carr. c1950-c1953.   | 363.3-CA   | Analysis of flow in pipe networks, by Roland W. Jeppson. c1976.  | 534.6-JE  |
| Academic freedom; in the age of the college, by Richard Hofstadter. c1955.  | 377-HO     | Dangerous properties of industrial materials, by Newton I. Sax. 4th ed. c1975.   | 570.7-SA  |
| Annual review of earth and planetary sciences, vol. 1-4, ed. by Fred A. Donath. c1973-c1976.                            | 448-AN     | Digital computation for chemical engineers, by Leon Lapidus. c1962.  | 571-LA    |
| Biochemical and biophysical perspectives in marine biology, vol. 1-3, ed. by D.C. Malins and J.R. Sargent. c1974-c1976. | 452.16-BI  | Coupling of land and water systems, ed. by Arthur D. Hasler. c1975.  | 611.2-HA  |
| Biology and geology of coral Reefs, vol. 1-4, ed. by O. A. Jones and R. Endean. c1973-c1977.                            | 452.16-JO  | Arid Zone irrigation, ed. by B. Yaron, E. Danfors and Y. Vaadia. c1973.  | 614.3-YA  |
| Biochemical effects of environmental pollutants, ed. by S.D. Lee. c1977.  | 464-LE     | Ecophysiology of tropical crops, ed. by Paulo de T. Alvim and T. T. Kozlowski. c1977.                                  | 615.3-AL  |
| Aspects of sponge biology, ed. by Frederick W. Harrison and Ronald R. Cowden. c1976.                                    | 483.2-HA   | Epidemics of plant diseases; mathematical analysis and modeling, ed. by Jürgen Kranz. c1974.                           | 615.6-KR  |
| The Behavior of fish and other aquatic animals, ed. by David  | 487.5-MO   | Analysis of temperate forest ecosystems, ed. by David E. Reichle, c1973.   | 652-RE    |
|   |            | Strategic marketing; a business response to consumerism, by Andrew Robertson. c1978.                                   | 675-RO    |

The Edinburgh course in applied linguistics, vol. 1-2, ed. by J. P. B. Allen and S. Pit Corder. c1973-c1975.	801-AL	teaching, by Leon A. Jakobovits and Barbara Gordon. c1974.	
The Context of foreign language	807-JA	Arnold; poetical works, ed. by C. B. Tinker and H.F. Lowry. 1969.	938-AR

## 図書館事情

### 〔館長更迭〕

具志幸昌教授は附属図書館長としての2年の任期が9月30日に満了しました。10月1日に幸地成憲教授（憲法，労働法）が附属図書館長となり，任期は56年9月30日までであります。

### 〔第122回図書館運営委員会要録〕

日時：昭和54年6月19日（火）13：10—15：00

場所：会議室（プレハブ2階）

#### 審議事項：

- (1) 工学部新営にともなう分室に設置する備付け図書を選定について
- (2) 移転時における分室設置の制限について
- (3) 図書館の建設について
- (4) コンテンツ・サービスの提供について

#### 報告事項：

- (1) 文部省配当外国収書リストの提出について
- (2) 標準書誌記号 ISSN 附与について
- (3) 昭和55年度沖縄関係資料の概算要求について

### 〔図書館研修会〕

藤井和夫氏（東京大学附属図書館事務部長）を招聘して研修会を開催し，有意義な講義で参加者に多くの感銘を与えた。

参加者：沖縄県大学図書館協議会員42名

日時：昭和54年7月5日（木）10：00—12：00

場所：琉球大学法文ビル108教室

講義題：大学図書館の新しい役割

#### （講義内容）

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| (1) 大学の使命と大学図書館の役割      | (5) 大学図書館と新しい学術情報施策    |
| (2) 大学図書館の法令上の位置付け      | (6) 図書館サービスの改善促進のための施策 |
| (3) 大学図書館の発達の歴史の中での戦後区分 | (7) 各種大学図書館関係資料について    |
| (4) 大学図書館司職制度の現状と問題点    |                        |

#### 〔感謝状贈呈式〕

7月10日（火）2時から3時まで保健学部図書室で具志幸昌館長，照屋寛善教授等関係者列席の下に，学長代理杉浦正輝保健学部長より医師南風原千里氏へ記念品と感謝状が贈られた。これは南風原千里氏の亡父南風原朝保博士所蔵の貴重な資料「沖縄医学界雑誌」，「台湾医学雑誌」，「台湾住民の生命表」等800冊が保健学部図書室に寄贈されたことに対して贈られました。

琉球大学附属図書館報“びぶりの”第12巻 第2号〔通巻第44号〕

昭和54年11月10日 発行人 平良恵仁 沖縄県那覇市当蔵町3丁目1番地

電話 34-0101（内線338）